

令和7年12月17日
都市局まちづくり推進課

山形県西川町におけるクラウドファンディングを 活用した民間まちづくり事業を支援します！

～「西川町すっだいファンド」を設立！～

本日、国土交通省が一般財団法人民間都市開発推進機構（MINTO 機構）を通じて支援をする「西川町すっだいファンド」が設立されました。

MINTO 機構と西川町との連携による同ファンド設立により、西川町の旧六十里越街道沿いの空き家・空き店舗等のリノベーション等に取り組む民間まちづくり事業が支援され、まちの賑わい向上の実現につなげることが期待されています。

【ファンド設立趣旨】

- 東北の名峰である月山やその麓に宿場町として栄えた旧六十里越街道が位置する西川町は、人口減少や高齢化に伴う空き家の増加が課題となっており、近年ではデジタル住民票 NFT※の発行や保育園・小学校留学の受け入れ等による関係人口の増加に取り組んでいます。

※Non-Fungible Token（非代替性トークン）の略称で、偽造・改ざん不能のデジタルデータのこと。

- こうした地域の実情を活かしながら、地域の課題に対応するため、国土交通省が MINTO 機構を通じて、支援を行う「クラウドファンディング活用型まちづくりファンド支援事業」（別紙参照）の一環として、本日、同機構と西川町が連携して民間まちづくりを支援する「西川町すっだいファンド」が設立されました。

※山形弁で「やりたい」を意味する。

- ファンドの設立により、旧六十里越街道の沿道を対象としたエリアにおいて、空き家・空き店舗などのリノベーション等により宿泊施設・飲食施設・交流施設などの施設を整備・運営する民間まちづくり事業を支援し、増加する関係人口の受け皿整備を行いまちの賑わいのさらなる向上につなげることが期待されています。



【西川町のまちなみ】



【地域内外の人材による空き家改修の取り組み】

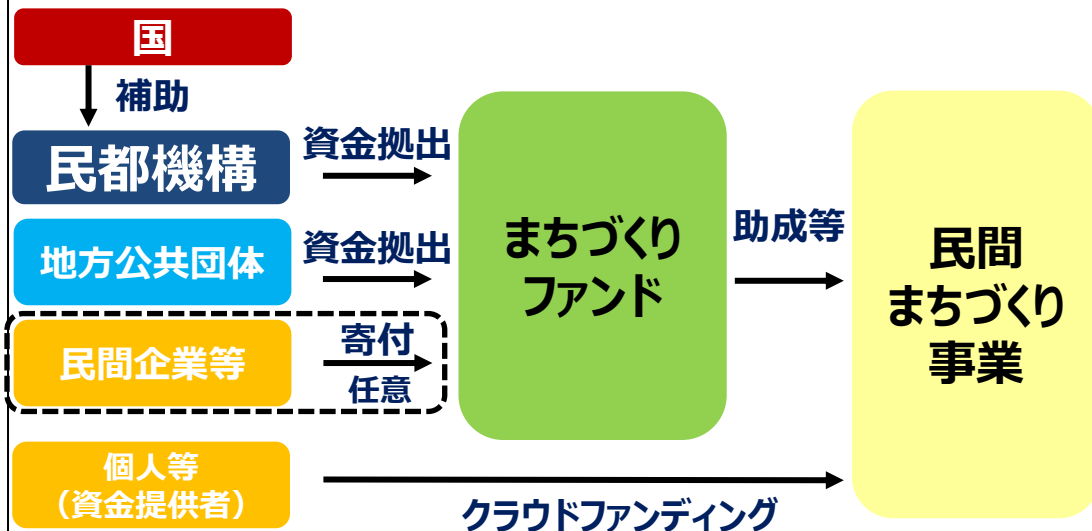
＜問い合わせ先＞

都市局 まちづくり推進課 都市開発金融支援室 長谷川、加藤、井上
電話：03-5253-8111(代表)(内線 32-532,30-614,32-544)
03-5253-8127(直通)

クラウドファンディング型まちづくりファンド支援事業

○クラウドファンディングなどの「志ある資金」を活用した観光振興や歴史的施設の保全等のまちづくりを、まちづくりファンドを通じて支援。

■ スキーム



■ 主な要件

民都機構→まちづくりファンドへの支援

- 支援対象者：公益信託、公益法人、地方公共団体が設置する基金、市町村長が指定するNPO等
- 支援限度額（以下の内一番小さいもの）
 - ① 1億円 ② 地方公共団体の拠出金額
 - ③ 総資産額（民都機構拠出分を含む）の1/2

まちづくりファンド→民間まちづくり事業への支援

- 支援対象者：民間まちづくり事業者
- 支援対象事業：地域内の一定の区域の価値向上に資する民間まちづくり事業
- 支援限度額

クラウドファンディングにより調達した額と同額*

*クラウドファンディングで、調達目標額の1/2以上調達できた場合、その残額。ただし、クラウドファンディングで調達した額と予定した助成金の額の合計が自己資金等を含む総事業費を超えない範囲で、予定した助成額を減額しないことが可能。

■ 制度活用事例

支援事例1：文化施設

足利市まちづくり民間活力応援ファンド（栃木県足利市）

- ・閉校した小学校を、展示室・工房・カフェを備える美術館に改修。
- ・若手アーティスト支援や絵画教室を実施することで地域の文化・芸術の発展に寄与。



出典：民間都市開発推進機構HPより

支援事例2：カフェ

なごや歴史まちづくり基金（愛知県名古屋市）

- ・江戸時代からの街並みが残る重要伝統的建造物群保存地区の有松で、築100年の空き家をカフェに再生。



出典：民間都市開発推進機構HPより